

# 第18回 人形劇フェスタ in 西東京

## 3月3日(日) 会場：柳沢公民館

事前申込制 各部定員60人(申込順)

人形劇・パネルシアター・影絵など。  
どんなお話かとびだすかな、お楽しみに！  
入場無料です。授乳スペースあります。



【第1部】10時～ 【対象】乳幼児

**演目** 「くまさんくまさん」「うさぎの人参ぬき」ほか  
「パネルバラエティショー」

**出演** わくわくMaMa  
パネルシアターピーかぶー

【第2部】11時15分～ 【対象】乳幼児

**演目** 「人形メドレー」「わくわく音楽会」  
「パネルバラエティショー」

**出演** パペットシアターやん助  
パネルシアターピーかぶー

【第3部】13時～ 【対象】幼児・小学生

**演目** 「マメ子と魔物」  
「レッツ・ゴーゴーパイレーツW～ワク  
ワク宝探し～」、「みんなの夢はどんな夢？」

**出演** くまねずら  
パネルジャム

【第4部】14時半～ 【対象】幼児・小学生～

**演目** 「おやゆびひめ」  
ミニミニ人形劇「春がきたんだ！」  
「カエルの王子様」

**出演** 影絵ゆきまど  
こくまねずら  
グリムカンパニー

工作の部屋 武蔵野大学こどもボランティア部  
(第2会議室) 10時半～ 大学生と紙コップを使って工作しよう！

予約なし  
材料がなくなり次第終了

【申し込み方法】 2月19日(月)12時半から電話で柳沢公民館へ

①希望回(第1部・第2部・第3部・第4部) ②氏名 ③連絡先

※第3・4部のみ、小学生を含む家族は2月15日(木)12時半より、先行申込を受け付けます。

※大人の参加はできるだけ最小限にお願いします。小学生は子どもだけで参加できます。



### 《人形劇フェスタin西東京とは》

「子どもたちが気軽に人形劇を楽しめる機会を西東京市に根づかせたい」と願う市民が集まって、企画運営するおまつりです。西東京市内を中心に活動しているアマチュア劇団の公演です。

※人形劇フェスタin西東京実行委員会との共催

保谷駅前

環境講座

## 再発見!! 都市林・屋敷林の魅力、大切さ

親子で参加  
できます

今、都市林や里山林・屋敷林について関心が集まっています。西東京市には、田無地区に東京大学大学院の田無演習林があり、保谷には下保谷四丁目特別緑地保全地区(旧高橋家屋敷林)があります。その現場で専門家・活動家の話を聴き、都市林、里山林の魅力、大切さについて学びます。

**時** 2月17日(土)  
①10時～12時  
②13時半～15時半  
③2月24日(土)13時半～15時半  
全3回

**場** ①②東京大学大学院附属田無演習林  
③下保谷四丁目特別緑地保全地区

**対** 市内在住・在勤・在学者優先

**定** 20人(申込順)

**内** ①都市林の魅力、大切さを知る(講義)

②田無演習林での現場学習

③屋敷林の魅力、大切さを知る(講義と現場学習)

**講** ①②田無演習林担当教員

③高橋家屋敷林保存会

**申** 2月2日(金)10時から電話か申込フォームで保谷駅前公民館へ

保谷駅前

地域講座・共催講座

## こせ 藝女唄が聞こえる

「かつて毎年3月になると、大衆生まれの藝女が下保谷に弟子を連れて来ていた」という記述が保谷市史編さん委員会編集、出版の「下保谷の民俗」に記載されています。旧高橋家の母屋で藝女唄を聞き、下保谷の歴史を追体験しましょう。

**時** 3月7日(木)  
[1回目] 11時～12時  
[2回目] 14時～15時

**場** 下保谷四丁目緑地保全地区(旧高橋家の母屋)

**対** 16歳以上の市内在住・在勤・在学者

**定** 各回25人(申込順)

**講** 小関敦子(越後藝女唄伝承者)

**申** 2月19日(月)10時から電話か申込フォームで保谷駅前公民館へ  
※高橋家屋敷林保存会との共催



谷戸

インクルーシブな社会をめざす講座

## みんなで楽しくアート！ 新聞紙ピラミッドを つくろう

親子講座

新聞紙を細く丸めると固くなることを知っていますか？その丸めた棒をつなぎ合わせて、みんなで天井に届くようなピラミッドを作りましょう。

**時** 2月17日(土)14時～16時  
**場** 谷戸公民館

**対** 5歳から小学2年生までの子どもとその保護者

**定** 12組(申込順)

**講** 山田修平(NPO法人東京学芸大こども未来研究所理事)

**協** 社会福祉法人ウーノ(障がいのある方々が働く事業所)

**持** 水筒、手ふきタオル

**申** 2月2日(金)9時から電話か申込フォームで谷戸公民館へ

※インクルーシブな社会とは…それぞれの多様性を認め、障がいの有無など個々の属性によって排除されることのない社会のこと



柳沢

ライフデザイン講座

## 仕事なんか 生きがいにするな

オンライン  
受講可

～生きる意味を再び考える～

前回好評につき第2弾です。今回は、お金や会社、家族など避けて通れない実生活がある中で、自分の本当の心の声は何なのか、何が幸せや生きがいなのかについて考えます。

**時** 2月15日(木)・29日(木)、3月13日(水)19時半～21時15分  
全3回

**場** 柳沢公民館

**対** 概ね20～50代までの市内在住・在勤・在学者を優先

**定** 会場30人

オンライン30人(どちらも申込順)

**内** ①心の声と身体のサイン

②「お金」「会社」「家族」の捉え方

③生きる力を磨く

**講** 泉谷閑示(精神科医、音楽家、評論家。『仕事なんか生きがいにするな』、『うつ効用』、『普通がいい』という病)など著書多数

※①②はオンライン登壇、③は来館

**申** 2月2日(金)10時から電話か申込フォームで柳沢公民館へ



時とき 場ところ 対対象 定定員 内内容 講講師 費用等 保保育 持持ち物 申申込 連連絡

声の「公民館だより」をお届けしています。知り合いで希望される方がいらっしゃいましたら、谷戸図書館(電話042-421-4545)へお問い合わせください。